

平成17年度一般会計の主な事業



総務費

- ・合併経費（閉町、開町等） 5,339万円
- ・合併電算システム統合事業費 1億6,404万円
- ・合併振興基金積立金 11億6,500万円

民生費

- ・障害者支援事業費 1億4,083万円
- ・特別養護老人ホーム補助金 197万円
- ・児童手当、遺児手当給付事業費 9,101万円
- ・放課後児童クラブ運営事業費 602万円
- ・乳幼児医療費助成事業費 1,596万円

衛生費

- ・母子保健、予防接種及び結核予防対策事業費 2,600万円
- ・老人保健（生活習慣病等予防対策）事業費 5,547万円
- ・合併処理浄化槽設置補助金 2,491万円
- ・ごみ収集対策事業費 1億9,323万円
- ・し尿処理対策事業費 1億444万円

農林水産業費

- ・中山間地域等直接支払交付事業費 2,679万円
- ・県単土地改良事業費 4,350万円
- ・南部地区中山間地域総合整備事業費 2億26万円
- ・森林整備地域活動支援事業費 1,292万円



土木費

- ・道路等維持補修費 6,357万円
- ・道路改良事業費 2億7,931万円
- ・都市計画費 1,982万円
- ・町営住宅等管理費 1,010万円

消防費

- ・消防管理運営費 4億350万円
- ・消防施設整備事業費 2,209万円













教育費

- ・馬頭中学校改修工事費 1,951万円
- ・青少年海外体験学習事業、国際交流事業費 590万円
- ・美術館管理運営費 2,945万円
- ・町民スポーツ振興費 1,466万円



町民1人当たりに使われたお金を分けてみると

（平成18年3月31日現在 20,368人）

議会費	総務費	民生費	衛生費	農林水産業費	商工費
 8,685円	 135,848円	 68,919円	 43,003円	 30,153円	 13,109円
土木費	消防費	教育費	災害復旧費	公債費	合計
 37,207円	 21,601円	 60,679円	 721円	 54,674円	 474,599円

祝敬老

高齢者を敬い、長寿を祝う那珂川町敬老会が9月17日、町内16会場で行われました。

長い間、地域の発展に貢献された75歳以上の方々を馬頭地区では各自治会などが主催した敬老会に、小川地区においては町及び各区長で構成された敬老会実行委員会の主催による、小川地区敬老会に招待しました。今年の対象者は3、134人で、前年より63人増加しました。

現在、町には75歳以上89歳までの方が2、849名、大正5年以前に生まれた90歳以上の方は285名、そのうち100歳以上の方は7名います。町では、「敬老の日」に際し75歳以上の方全員に記念品を贈り、長寿を祝いました。

75歳以上の長寿者

109歳	岡	モトさん	(大内)
103歳	磯田	クメさん	(馬頭)
102歳	高野	サイさん	(北向田)
101歳	木村	タケさん	(久那瀬)
100歳	大金	アサさん	(高岡)
100歳	矢口	ジョウさん	(馬頭)
100歳	金子	正一郎さん	(馬頭)
99歳	遠藤	徳治さん	(矢又)
99歳	中曾	根ノブさん	(馬頭)
99歳	笹沼	信義さん	(小砂)

主な長寿のお祝い

祝い名	数え年	語源・由来
還暦	61歳	干支が60年で一回りして、生まれた年の干支に戻ることから
古希	70歳	中国の詩句にある「人生七十古来稀なり」に由来し、70歳まで生きるとは古来まれであることから
傘寿	80歳	「傘」の略字が縦書きの「八十」に見えることから
米寿	88歳	「米」の字を分解すると「八十八」となることから
卒寿	90歳	「卒」の略字「卅」が「九十」に分解できることから
白寿	99歳	「百」の字の「一」を取ると「白」の字になることから

大山田下郷地区では、126人の方々が敬老の日を迎えられ、53人の方が出席しました。会場となった大山田下郷

活性化施設では矢内修自治会長から「今日は、家の稲刈りが気にかかる方もいるのではないかと思います。一生懸命準備しました。敬老会を楽しんで行ってください」とあいさつしました。

その後、地元小学校の児童らによる、よさこいソーランや俳句などが披露されました。また、盛谷地区では137人の招待者のうち74人の方

小川地区では総合福祉センターあじさいホールで小川地区敬老会が開催され、75歳以上89歳までの方が885人、90歳以上が91人、合計976人の方が招待されました。

式典は松山富司実行委員長並びに川崎町長のあいさつに続き、長寿祝金及び記念品が敬老会代表の森嶋ミチさん(本町)と、敬老祝金受給者代表の高瀬孝さん(谷田)に贈呈されました。

お祝いのことばが杉本町議会議長に続き、小学生を代表

が出席し、余興で日光和楽踊りやビンゴゲームを小学生とともに楽しみました。



大山田下郷地区敬老会ご夫婦出席者
大金 春男さん
トミさんご夫妻

して山崎草人さん(小川南小)から、中学生を代表して小野里裕子さん(小川中)からそれぞれ贈られ、また、お年寄りを代表して和泉實老人クラブ連合会副会長からお礼のことばが述べられました。

式典終了後は、那珂川警察署の振り込め詐欺防止などの「ミニ講話」や地元の語り部による「まほろばがたり」、大橋兄弟の「歌謡ショー」を楽しみました。



お礼のことばを述べる和泉實さん



敬老祝金を受ける高瀬孝さん



盛谷地区敬老会ご夫婦出席者
北條 昇さん
ヒサ子さんご夫妻